

(7) 第23回 全日本シニアソフトテニス選手権大会

1. 主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟

2. 期 日	2019年9月13日(金)	受 付 開 会 式 競 技 開 始	午前8時～ 午前9時～ 午前9時30分～
	9月14日(土)	受 付 開 会 式 競 技 開 始	午前8時～ 午前9時～ 午前9時30分～
	9月15日(日)	競 技 開 始	午前9時～
	9月16日(月)	予 備 日	

3. 会 場

(1) 9月13日(金) 開会式・競技

- ・ミックス50歳・55歳 京都府立丹波自然運動公園テニスコート(砂入り人工芝16面)
〒622-0232 京都府船井郡京丹波町曾根崩下代110-7
TEL 0771-82-0300
- ・ミックス60歳・65歳 福知山市三段池公園テニスコート(砂入り人工芝16面)
〒620-0017 京都府福知山市字猪崎377-1 TEL 0773-23-6295
- ・ミックス70歳・75歳 舞鶴市立東舞鶴公園テニスコート(砂入り人工芝10面)
〒625-0062 京都府舞鶴市字行永森地内 TEL 0773-63-7643

(2) 9月14日(土) 開会式・競技

9月15日(日) 競技

- ・男女50歳・55歳 京都府立丹波自然運動公園テニスコート(砂入り人工芝16面)
- ・男女60歳・65歳 福知山市三段池公園テニスコート(砂入り人工芝16面)
- ・男女70歳・75歳 舞鶴市立東舞鶴公園テニスコート(砂入り人工芝10面)
- ・男女80歳 亀岡市運動公園テニスコート(砂入り人工芝9面)
〒621-0029 京都府亀岡市曾我部町穴太土淵33-1
TEL 0771-25-5055



丹波コートアクセス



三段池コートアクセス



東舞鶴コートアクセス



亀岡市コートアクセス

※参加人数等により会場が変更となる場合があります。

4. 年 齢 制 限	ダブルス50歳男子・女子	2019年4月1日現在で満50歳以上の者
	// 55歳 //	// 55 //
	// 60歳 //	// 60 //

ダブルス65歳男子・女子 2019年4月1日現在で満65歳以上の者

〃 70歳 〃 〃 70 〃

〃 75歳 〃 〃 75 〃

〃 80歳 〃 〃 80 〃

ミックス50歳 2019年4月1日現在で満50歳以上の者

ミックス55歳 〃 55 〃

ミックス60歳 〃 60 〃

ミックス65歳 〃 65 〃

ミックス70歳 〃 70 〃

5. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

6. 大会使用球 ミックス ケンコーボール
男子 ダンロップ
女子 アカエム

7. 練習 ・2019年9月12日(木) 午後1時～午後5時 無料
福知山市三段池公園テニスコート・舞鶴市立東舞鶴公園テニスコート
京都府立丹波自然運動公園テニスコート
・2019年9月13日(金) 午後1時～午後5時 無料
亀岡市運動公園テニスコート
※三段池公園、東舞鶴公園、丹波自然運動公園についてはミックス種別進行状況により随時開放となります。

8. 参加資格

- (1) 公認審判員制度の有資格者であること。
- (2) 自分の所属外の都道府県選手と組んで出場することができる。ただし、双方の都道府県連盟会長の承認を得ていずれかの会長より申し込むこととし、申し込みをしない都道府県会長の承諾を大会申込システムにて手続きをする。
- (3) 出場は1人1種別に限る。ただしミックスとの重複参加は認める。

9. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦
(参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)

10. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円
(会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア 6,000円)

11. 申込方法

- (1) 大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
- (2) 申込期日 2019年8月5日(月)

12. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 株式会社 JTB 京都支店
〒600-8023 京都府京都市下京区河原町通松原上る 2 丁目富長町 338
京阪四条河原町ビル 7 階
TEL : 075-365-7721
- (2) 宿泊締切日 (別途通知)

13. 参加の条件

- (1) ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限りオーバーウェア、長袖スポーツシャツの着用を認める。なお、ユニフォームはペアとして同一のものを着用することが望ましい。
- (2) シューズは、連盟が公認したメーカーのテニスシューズを着用すること。
- (3) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 選手変更をする場合「選手変更についての取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (5) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (6) 前年優勝ペアは優勝杯を整備し、開会式で必ず返還すること。
- (7) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (8) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (9) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず閉会式に参加すること。
- (10) 参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

14. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると、写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「アンチ・ドーピングガイド」を熟読すること。

15. その他

今大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。